

2026 年 9 月 8 日

「2026 年度春学期授業評価アンケート」実施報告

学長・FD 委員長

嘉瀬英昭 FD 常任委員

【実施概要・調査方法】

本学では、2023 年度春学期から学習管理システム「T-Navi」に授業評価アンケート回答機能「E2S」を導入し、学生は T-Navi を通じて回答しています。2026 年度春学期アンケートも同様の方式で実施されました。

2024 年度春学期からアンケートの回答率を上げるための方策の一つとして、第 13 週からの 3 週間とし、さらに 15 週終了後も回答受付を延長しました。しかし 2025 年度春学期より、学期中に学生からの授業評価アンケート回答、教員からの改善計画書の回答、ならびに改善計画の実施を行うことといたしました。これは、FD 委員会が 2024 年度に実施した学生の内部保証への参画として実施した学友会有志との意見交換会により、学期中に授業評価アンケートを実施し、その結果を残りの授業に反映させることが有効との判断に至ったためです。

そのため、授業評価アンケート回答は原則第 5 週から第 6 週として実施しました。科目担当教員の皆さまにも、各科目の当該期間内の授業評価アンケートへの回答の周知と呼びかけをお願いいたしました。またその後、教員の皆様には、学生からの授業評価アンケートに対して、原則第 8～9 週に改善計画書を回答いただいたうえで学生に公表し、第 10 週以降に改善計画を実施いただきました。ご協力ありがとうございました。

2026 年度春学期の全体の回答率は 44% (8,268 / 18,874 人) でした。これは、Google フォームを用いた 2022 年度春 31%、秋 24%、E2S を用いた 2023 年度春 39%、秋 37%、2024 年度春 48%、秋 44%、2025 年度春 35%、秋 43%と比べて、春学期としては二年前と同程度、例年の秋学期と同程度の高い数値となります。要因としては、学生および教職員が E2S を用いたアンケートに慣れたことや教務課からのアンケート回答を促すメール対応の改善等が考えられます。ただし、2019 年度以前のマークシート方式の回答率が 50%を超えていたこと、また今回が学期途中の実施であったことを考えれば、改善の余地はなお大いにあります。実施時期を含めて、今後もこの新方式を周知させる工夫を重ねてまいりますので、皆さまからも引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アンケートは、昨年度同様、選択式のアンケート（17 問）と自由記述（1 問、任意）を組み合わせました。アンケートは、「I. 履修とシラバスについて」「II. 授業の内容について」「III. 授業・課題提出について」「IV. 授業外の学修について」「V. あなたの学びについて」「VI. 授業に関する評価について」の 6 つの部に分けられます。選択式問題では、「5. 強くそう思う」から「1. まったくそう思わない」まで 5 つの選択肢を設けました（質問 10~12 では選択肢の内容が異なりますが、5 に近いほど授業・課題に対するコミットメントが強く、1 に近いほど弱い）。自由記述では、学生からの評価や意見を記述式で求めました。

【教員へのアンケート結果の報告】

各教員は、自身の T-Navi 上から E2S に入ること、各担当科目に関する個別結果を見ることができます。本学では、教員に、各担当科目の結果報告に対するフィードバックとして「アンケート結果を参考とする見解及び改善計画」の作成を求めています。T-Navi への E2S 導入に伴い、この改善計画書についても、各教員が自身の T-Navi にログインし、E2S から各担当科目に関する授業評価アンケート結果に対する見解及び改善計画を打ち込む形に変更されています。使用方法についてご不明な点がある方は、教務課にお問い合わせください。

【集計方法】

アンケートは、授業科目ごとに集計しました。自由記述は、回答者が入力した原文をそのまま集計しました。T-Navi を使っていますので、情報は蓄積されていき、将来的には、学生が自身の回答結果を確認し、自らの成長実感を確認する資料とすることができます。集計の際には、学生個人を特定するデータは含まれず、教員にはクラスごとの集計結果と回答者が特定できない形での記述原文を知らせる方式をとっています。この点については、アンケート実施の通知の中でも繰り返し強調しています。

アンケートの全体集計結果は、6 月 2 日に報告されました。全体集計結果においては、授業に関する 5 項目の質問の回答をそれぞれ「強くそう思う」（5 点）から「まったくそう思わない」（1 点）として、平均値を算出し、評価指数としています。回答項目の異なる質問 10~12（出席、課題提出、授業外学習時間）は、それぞれ回答項目に 5 点から 1 点を配点し、平均値を算出しています。

このうち、「1. 強くそう思う」「2. そう思う」トップ2（5点+4点の合計比率）を主要 KPI として捉えました。また行動系設問（質問 10～質問 12）：出席状況・課題提出・授業外学修時間については、カテゴリーを分けました。

【集計結果】

①授業の質に対する評価は良好かつ安定しています。総合満足(Q17:74%)、学習目標の達成 (Q14:71%)、新しい知識・理解 (Q15:79%) など、授業の質・学習成果に関わる指標は概ね良好です。

②ただし、学習行動の二極化には注意が必要です。課題提出(Q11)のトップ2は79%と高い一方で、授業外学修(Q12)は「しない (28%)」と「1 時間以内 (32%)」に集中しています。これは 2025 年度春学期（「しない (30%)」と「1 時間以内 (31%)」）・秋学期（「しない (27%)」と「1 時間以内 (31%)」）と同程度の低さであり、学期中の授業学修の割合が低く、主に学修は学期末の考査のためだけに行われていると推定されます。

・主要 KPI（トップ2：5+4 の合計）

総合満足 (Q17)：74%

授業中は集中して取り組んだ (Q13)：75%

新しい知識・理解を得た (Q15)：77%

授業内容の適切さ (Q4)：76%

板書／ホワイトボード／PPT／動画の使い方 (Q8)：75%

教材の使用・配布 (Q7)：73%

授業のスピード (Q5)：74%

課題量の適切さ (Q6)：73%

授業目標の達成 (Q14)：67%

発言・質問の機会 (Q9)：66%

・学習行動（分布指標）

出席 (Q10)：欠席 0 回 59%、欠席 1-2 回 28%

課題提出 (Q11)：すべて提出 59%、ほぼ提出 27%（トップ2=79%）

授業外学修（Q12）：まったくしない 28%、1 時間以内 32%、2 時間以内 18%、3 時間以内 11%、3 時間超 11%

3.3 自由記述（Q18）

特になし 96%、自由記述は少数。

【今後の方針・改善提案】

授業評価アンケートは、教員が学生の授業に対する考えや感想、要望、取り組みなどを知ることができる点で貴重な情報です。こうした学生の意見は、今後の授業計画の修正や授業方法の改善、授業の質や教育の効果の向上に役立てられます。この点で、授業評価アンケートは、重要な意義を有しています。

今回のアンケート結果をふまえ、FD 委員会として今後の方針・改善を以下のとおり提案いたします。

①回答率の向上

アンケートの精度を高め、授業改善案の充実化・実質化を図るためには、回答率の向上が何よりも必要です。例えば、授業内でのアンケート回答時間を確保する、アンケート回答を出席確認時に必須とする、T-Navi によるリマインダ通知の段階的設計（事前・中間・締切前）の整備など、アンケート実施上のさまざまな工夫を行うべきだと考えます。期末後の延長受付は今後も継続してまいります。

②回答分析の精緻化

アンケートの回答結果に対する分析を精緻化し、学修行動に対するより実効性のある改善提案ができる仕組みを検討すべきだと考えます。アンケートの実施ならびにそれに対する改善提案を形骸化・義務化することなく、それらを本学全体の教育水準を抜本的に向上させていく貴重なデータとして活用できるような工夫を、FD 委員会としても検討してまいります。そのさいには、T-navi のさらなる活用、AI の活用も視野に入れたいと思います。

③学修行動促進

授業外学修の短時間化・未実施層に対して、学修行動を促進する工夫が必要だと考えます。例えば、マイクロ課題＋即時フィードバックの小テストを繰り返し実施する、週次で学修チェックリストを展開・回答させる、オンデマンド授業による改善など、さまざまな方策が考えられます。とくにオンデマンド授業による改善では、視聴確認＋確認問題による評価、連続達成バッジや期末ボーナス条件の明示、掲示板での非同期発言機

会の設定なども考えられます。FD 委員会として、今後こうした方策案の提供に取り組むとともに、教員の皆様の積極的な提案・実施をお願いしたいと思います。

③結果共有・公開

授業評価アンケートの結果については、各教員によるフィードバックを含めて、全学生・教員に対する公表を進めています。すでに 2023 年度連合教授会において決定された「「授業評価アンケート結果」の公開（閲覧）実施について」および「「授業評価アンケート結果」の公開ガイドライン（運営要領）」の通り、2024 年度から、フィードバックの公開を許諾した教員の科目に限定し、本学教務課での閲覧方式をとってきました。2025 年度からは、フィードバックの公開を許諾した教員の科目は T-Navi の E2S 上で公開しています。今後は教員のフィードバックの学内公開の範囲拡大をいっそう積極的に推進してまいりたいと思います。

▼ 【学】 2026年度春授業評価アンケート

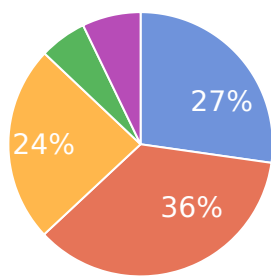
カテゴリ	授業評価
授業	全体
回答率	44% (8,271 / 18,874人)
回答期間	2026/05/06(水) ~ 2026/05/26(火)
備考	匿名アンケート

履修とシラバスについて

▼ 質問1 履修前にシラバス（授業の目標・内容・評価項目など）をよく読んだ

1: 強くそう思う	2: そう思う	3: どちらとも言えない	4: そう思わない
5: まったくそう思わない			

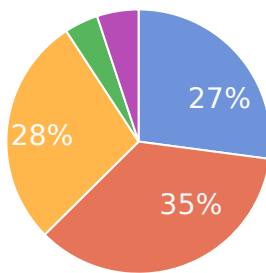
選択人数 : 回答率 44% (8,268 / 18,874人)



▼ 質問2 履修授業選択にシラバスは役だった

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

選択人数 : 回答率 44% (8,263 / 18,874人)

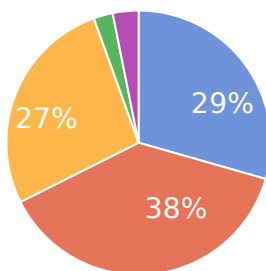


授業の内容について

▼ 質問3 授業の内容はシラバスと一致していた

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

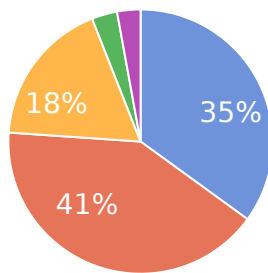
選択人数 : 回答率 44% (8,258 / 18,874人)



▼ 質問4 授業の内容は適切であった

5(1: 強くそう思う) 4(2: そう思う) 3(3: どちらとも言えない) 2(4: そう思わない)
1(5: まったくそう思わない)

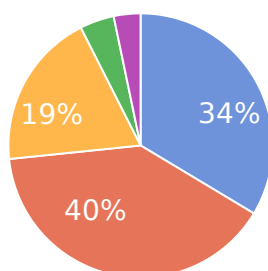
選択人数 : 回答率 44% (8,256 / 18,874人)



▼ 質問5 授業のスピードは適切であった

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

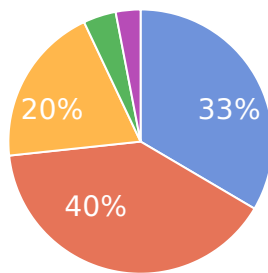
選択人数 : 回答率 44% (8,252 / 18,874人)



▼ 質問6 授業の課題の量は適切であった

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

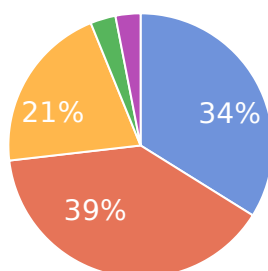
選択人数 : 回答率 44% (8,249 / 18,874人)



▼ 質問7 教材（テキスト・プリント）の使用・配布は適切であった

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

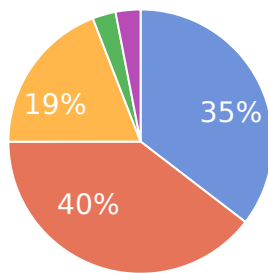
選択人数 : 回答率 44% (8,246 / 18,874人)



✓ 質問8 黒板・ホワイトボード・パワーポイント・動画などの使い方は適切であった

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

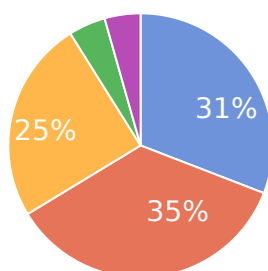
選択人数 : 回答率 44% (8,247 / 18,874人)



✓ 質問9 教員は受講者に質問・発言の機会を適切に与えていた

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

選択人数 : 回答率 44% (8,244 / 18,874人)

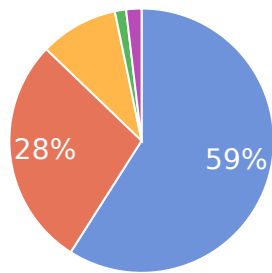


授業・課題提出について

▼ 質問10 授業には毎回出席していた



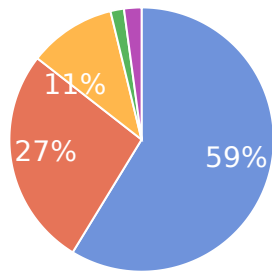
選択人数 : 回答率 44% (8,244 / 18,874人)



▼ 質問11 課題は毎回提出していた



選択人数 : 回答率 44% (8,238 / 18,874人)

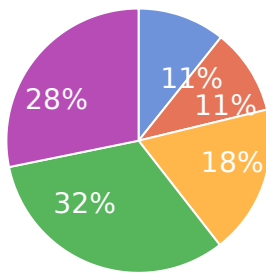


授業外の学修について

▽ 質問12 授業外の学修（予習・復習）として（1科目につき）次の時間を費やした

1: 3時間超 2: 3時間以内 3: 2時間以内 4: 1時間以内 5: まったくしない

選択人数 : 回答率 44% (8,234 / 18,874人)

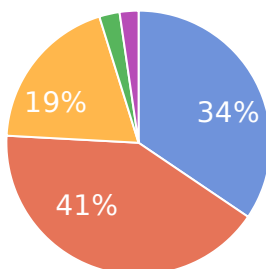


あなたの学びについて

▽ 質問13 授業中は集中して授業に取り組んだ

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない 5: まったくそう思わない

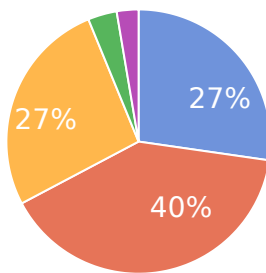
選択人数 : 回答率 44% (8,234 / 18,874人)



▼ 質問14 この授業の目標を達成することができた

1: 強く思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

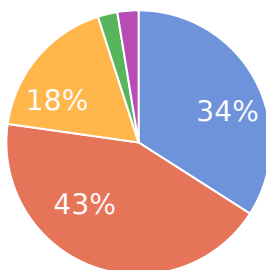
選択人数 : 回答率 44% (8,231 / 18,874人)



▼ 質問15 この授業から新しい知識・理解を得た

1: 強く思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

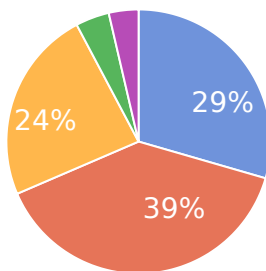
選択人数 : 回答率 44% (8,229 / 18,874人)



▼ 質問16 この授業の分野へのさらなる興味・学習意欲がわいた

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

選択人数 : 回答率 44% (8,229 / 18,874人)

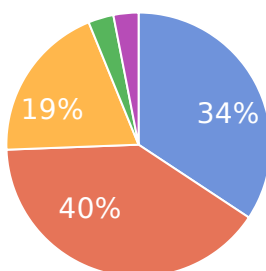


授業に関する評価について

▼ 質問17 総合的に判断してこの授業に満足している

1: 強くそう思う 2: そう思う 3: どちらとも言えない 4: そう思わない
5: まったくそう思わない

選択人数 : 回答率 44% (8,229 / 18,874人)



✓ 質問18 この授業について述べたいことがあれば記入してください。

特に記述することがない場合は「特になし」を選択してください。

記述したいことがある場合は「記述する」を選択して、入力欄に入力してください。

☐ 特になし ☐ 記述する

選択人数 : 回答率 43% (8,206 / 18,874人)

